

# 中学校部活動の地域連携 および地域クラブ活動へ の移行について

令和7年2月12日(水) 15時～17時  
県庁新館7階大会議室  
保健体育課

## 1. 中学校の部活動の現状と課題

- 少子化により中学生数が10年間で20%減少
- 部活動加入率が減少 (R1 68.2% → R6 62.8%)
- 専門指導者不足 (35%の部活動で専門性欠如)
- 教員の負担増大
  - ・ 部活動顧問を避けたい教員が多数
- 保護者、生徒の部活動満足度は高いが専門指導への期待感が増大

## 2. 滋賀県各市町の地域クラブ活動の移行に向けた 実証事業の成果や課題

### ■ 成果:

- ・ 競技団体との連携で専門的指導を提供
- ・ 保護者の満足度向上

### ■ 課題:

- ・ 地域クラブ不足（68%の市町が課題と認識）
- ・ 予算不足（58%の市町が指摘）
- ・ 指導者不足（42%の市町で問題視）

### 3. 滋賀県の今後の方向性

- 地域連携を見据えながら持続可能な地域連携モデルを推進
- 指導者の質と量を確保する体制の構築
- 財源確保

## 4. まとめ

- 生徒のスポーツ・文化芸術活動の機会を確保しつつ、学校の働き方改革を推進し学校教育の質の向上に努める。
- 各地域の実情に応じ柔軟に対応しながら、学校を含む地域全体で持続可能な体制を構築することが必要である。